

高齢者とてんかんに関する研究

京都府立医科大学脳神経内科では、てんかんの患者さんを対象に高齢者におけるてんかんに関する臨床研究を実施しております。

実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

高齢化に伴い、高齢てんかんおよび認知症の罹患者は増加しています。てんかんと認知症は相互に関連があると言われており、高齢てんかん及び認知症を合併したてんかん患者の認知機能を明らかにし、認知機能とてんかんの関連性を評価することを目的とします。

研究の方法

・対象となる方について

承認日から2024年3月31日までの間に、京都府立医科大学脳神経内科で外来受診をされた方

・研究期間：医学倫理審査委員会承認後から2024年3月31日

・方法

当院脳神経内科において外来受診をされた方で、診療録（カルテ）より以下の情報を取得します。てんかんと取得した情報の関連性を分析し、てんかん患者さんの認知機能について調べます。

・研究に用いる試料・情報について

情報：認知機能、病歴、服用歴、既往歴や合併症、
認知症例についてはその病型分類、カルテ番号 等

・個人情報の取り扱いについて

患者さんの血液や病理組織、測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部

屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。

なお、この研究で得られた情報は研究担当者（京都府立医科大学 脳神経内科学教室 大矢 佳奈子）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

研究組織

研究責任者： 京都府立医科大学 脳神経内科学 学内講師 田中 章浩

研究担当者： 京都府立医科大学 脳神経内科学 大学院生 大矢 佳奈子

個人情報管理者：京都府立医科大学 脳神経内科学 准教授 吉田 誠克

お問い合わせ先

患者さんのご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので 2024 年 3 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学 脳神経内科学教室

職・氏名 大学院生・大矢 佳奈子

電話：075-251-5793

受付時間：9:00～17 時（月～金）